

無料

すくらむ

かわさきの男女共同参画情報誌



vol.

63

2019.06

<https://www.scrum21.or.jp/>

カメラマン先生南極に立つ

第59次南極地域観測隊に同行して

川崎市立菅小学校教諭 山口直子さん

カメラマン先生、 南極に立つ

～第59次南極地域観測隊に同行して～

川崎市立菅小学校 教諭

山口 直子 さん



カメラマンから教師という異業種への転職を経て、2019年6月現在、川崎市立菅小学校で勤務する山口直子さん。彼女は2017年11月下旬に日本を出発し、翌年3月末までの約4か月間、第59次南極地域観測隊夏隊の教員派遣同行者として南極で多くの研究者や技術者と共に生活し、滞在中に南極と小学校をライブ映像でつないだ特別授業を行いました。
(2019年3月2日開催「川崎で働く女性たち 女性が語るトークサロン vol.8」の内容を再構成しています。)

職業キャリアの出発点は、カメラマン

現在教員10年目で、以前はカメラマンとして主にアメリカンフットボールや少年サッカー、少年野球などの写真撮影等を行っていました。フリーランスとして活動していた時期もあり、スポーツのみでなく、料理写真なども撮影していました。

学生時代は世界の歴史に触れるのが好きで、世界遺産でもあるカンボジアのアンコールワット等、よく海外へ旅行をしました。将来を考えたときに、旅先には必ずカメラを持参していたこともあり「いろんなものを撮影しながら仕事をしたい」と考えたのがカメラマンになったきっかけです。

当時一緒に働いていた人たちは、20～40代中心で、3：1の割合で男性の方が多かったですね。仕事の面白さも感じていましたが、例えばアメリカンフットボールでは毎試合2～3時間で5000枚程度撮影し、常にレンズなどの重量感のあるカメラの機材などを抱えて移動するなど、想像以上に体力を使うので、自分のキャリアプランを考えたときに活動を続ける厳しさも感じていました。

教師になるきっかけ

10年ほど前にフラグフットボール（アメリカンフット

ボールが起源となって生まれたスポーツ）が学校教育のカリキュラムに取り入れられるようになりました。私は競技者としてフラグフットボールにも携わっていた関係で、依頼を受けて小学校で指導するようになり、子どもたちの成長する姿や教える面白さを感じ、これが教師になる転機となりました。

カメラマンと公務員（教員）とは全く異なる業界です。子どもたちに伝わる言葉で話すことや組織のルールを覚えてワンマンプレーにならないこと、教科指導のための教材や指導案作成のように頭を使うことなど試行錯誤の日々で転職した初年度は特に大変でしたが、なんとか乗り切り現在に至ります。

南極に興味を抱いたきっかけは、 6年生対象のキャリア教育のゲスト

教員5～6年目（前任校：金程小学校）で6年生を担当していた当時、キャリア教育の一環でゲストティーチャーとしてミサワホームの大工さんを迎え、越冬隊として南極に行った話を伺いました。ミサワホームは南極昭和基地の管理棟をはじめとする多くの建物を手掛けています。授業のなかで見せてもらった南極の青い空の写真が強く印象に残り、子ども



厚さ 1.5m の氷を連続して砕き、時速約 40 キロで進む砕氷艦「しらせ」。隊員派遣や物資・燃料補給を担う南極観測船で、海上自衛隊により運行される。山口さんたち第 59 次は、氷が薄くラミング航行（砕氷方法のひとつで、船を一度 200m ～ 300m 後退させた後に全速前進して氷に乗り上げ船の重さで氷を砕き進む）も往復 28 回の少ない回数で予定通り航行したが、過去には 4000 回程度のラミング航行をして目的地に到着できずに計画を一部変更せざるを得なかった年もあったとか。

南極の大自然を前にシャッターを切る山口先生

たち以上に自分がワクワクしたのを覚えています。これまでの南極＝危険な場所だというイメージが一転し、澄んだ青い空を臨めて昭和基地の設備も整っているのなら行ってみたいという好奇心に駆られました。そして、授業の後に南極へ行ける教員南極派遣プログラムがあると教えてもらい、国立極地研究所等が主催し文部科学省（南極地域観測統合推進本部事務局）と連携して実施する『教員南極派遣プログラム』に応募したのです。

教員南極派遣プログラムに応募し派遣が決まるまで

『教員南極派遣プログラム』は、現職の教員であれば小中高どこに所属していても応募可能です。過去には養護教員もいたようですが、通常は理科担当の教員が多いですね。私と一緒に選ばれた先生は工業高校で物理を教える方でした。全国から毎年 1 ～ 2 名の応募枠ですが、まだ認知度が低いので応募数もそれほど多くないのでしょうか。他の教員に聞いても「知らない」と答える人がほとんどです。

応募書類も種類が多く、そのなかでも健康調書にたくさん記入しました。私は膝の手術経験があるのですが、治っていたり

対処方法がわかっていたりすれば行けることがわかりました。

その他、推薦書の提出もあり、校長はこのプログラムがあることに驚きつつも理解があり推薦してくれました。教育委員会からは「川崎市では前例がないから」という理由で最初は却下されたのですが、何度も交渉し、面接でプログラムの説明をすることで 無事書類も提出できました。その後、国立極地研究所から一次通過の連絡がきて、最終面接等を経て第 59 次南極地域観測隊夏隊の教員派遣同行者として出発できることになりました。

確定してからは、担任をもっていたこともあり、留守期間の後任教師は出発の一週間前まで決まりませんでした。現職の教員不足がここまですごいのかと痛感しました。

南極の空の青さ、広さ、自然に圧倒される

しらせ（砕氷艦）に乗船して長い渡航の旅を経て、南極で眺めた空は本当に綺麗で、帰国後に日本の青空が霞んでみえましたね。それほど南極の空は澄んでいました。

南極には観光地化されている場所（西南極の南極半島）もあり、現在では年間 4 万人もの観光客が訪れるようですが、私が滞在した昭和基地は東南極にあり観測基地のため観光客は



南極授業の様子(㊤屋外での中継、㊦スタジオ内からの中継)



南極行きの研修で研究者や大学院生の友人ができました。聞くと彼らは「うちゅうじん」や「うちゅうせん」をとりに行くと言うのです。全く知識のない私は、最初、うちゅうじん=宇宙人、うちゅうせん=宇宙船だと思いました(笑)。実は、うちゅうじん=宇宙塵、うちゅうせん=宇宙線なんですね。宇宙から降る物質が氷上に落ちるのですが、南極には不純物がないために宇宙塵が残り、それを白衣を着て採取するそうです。また、宇宙線とは宇宙から降り注ぐ放射線で、宇宙線を観測するための装置(50 kg数 100 個分を運搬しコンテナ床に敷き詰める)を設置し、観測データを日本へ送る作業のために南極へ行くと話していました。



いません。データ収集を行う観測棟がたくさんあります。その周辺には重機が多くあり、観測棟を建てたり、補修したりするので、私も左官屋さんのような土木作業をする日々も多かったですね。基地滞在は 12 月下旬から 2 月上旬だったのですが、1 月下旬までずっと白夜で一日中明るかったです。太陽が沈みだすと夜が長くなっていくのですが、帰りのしらせでは夕暮れ時にできる地球影やオーロラも観ることができ、圧倒的な自然の中での生活でした。

南極から日本の小学校へ衛星回線での「南極授業」

教員派遣同行者として南極へ行く目的は、「南極授業」と呼ばれる、昭和基地から日本へ衛星回線によるライブ授業を行うことです。日本との時差は 6 時間で、授業をしたときは、現地は午前 8 時半、日本は午後 2 時半でした。

菅小学校と百合丘小学校で行いましたが、菅小学校の南極授業時はブリザード(極地にみられる暴風雪)のために外出できず、室内からの中継となりました。

観測データを送るために必要な衛星回線を使用するので授業をするにも多くの協力と理解がないと難しいのが現実で

す。天候に左右されるので通信環境がすぐに悪くなります。私の場合はカメラ撮影や音声録音等、隊員の方々の協力も不可欠でしたので、回線及び現場の隊員の作業状況を考慮すると南極授業は 1 人 2 回、合計 4 回の実施が限度でした。南極授業では、南極の特徴や現地の様子を中心に伝えました。

子どもたちに写真や音声、映像で南極の様子を伝えることができたのは、かつてのカメラマンとしての職業経験が活かされたかもしれません。

南極での生活～さまざまな職種の方と共に過ごした経験～

滞在了昭和基地での生活ですが、越冬隊の居住棟は個室、夏隊や同行者は相室の宿舎です。ただし、女性は越冬隊と同じく個室が支給され、居住棟で生活していました。夏隊の宿舎には、お風呂やトイレの設備が整っていない建物もあるので夏隊の男性は特にハードな生活だったと思います。お風呂の水は雪解け水で非常に貴重なので、なかなか湯を替えることもできず、男性陣に聞くと「真っ黒な湯舟に浸かるには勇気がいる」と言っていました。

これまで女性隊員は多くても毎年 5～6 人程度ですが、南

南極へ行くひとびと

南極観測隊は、夏隊と越冬隊に分かれ、夏隊は南極の夏にあたる12～2月の3か月間、越冬隊はそれからさらに冬を超えて1年間観測活動を行います。

南極観測隊員構成 ※年次により構成は変わります。

観測隊長		
観測系	定常観測	電離層：情報通信研究機構 海底地形調査・潮汐：海上保安庁 気象：気象庁 測地：国土地理院
	研究観測	プロジェクト研究観測／モニタリング研究観測：国立極地研究所、大学等の研究者・技術者
設営系	機械：電気技術者 車両整備技術者 雪上車技術者 設備技術者 発電機技術者	通信：通信士 調理：調理師 医療：医師 環境保全：環境保全技術者 設営一般：多目的アンテナ技術者 インテルサット衛星通信技術者 建築・土木技術者 装備・野外・安全管理担当 庶務

参考：国立極地研究所「南極観測」

極観測隊に参加する女性隊員は徐々に増加していて、前年度（第58次）の11人参加をきっかけに管理棟に女性用のお風呂が増設されました。ただし、バスタブのサイズは家庭用で小さく一人ずつしか入浴できないのでイントラネットで入浴時間を決めて調整していました。

第59次で一緒に行った女性隊員の中には、第53次に私と同じ教員派遣で南極へ行き、帰国後もう一度行きたいと思いつつ、教員枠ではなくモニタリングという観測隊員になった女性もいました。機会があれば私もまた行きたいと思っていますが「チャンスがあるなら、トライして、そこでしかできない経験を次につなげていく」という気持ちで参加している女性隊員もいます。

また、昭和基地では男女問わず手の空いた人が何でも手伝うというスタンスで皆が協力し作業を進めるので、私も南極で初めてコンクリート作りを経験しました。

理系分野の研究職だと、意外ですが普段から野外フィールドでの活動に慣れている女性たちも多く、男性と一緒に調査することに違和感はありません。教師も研究者も自分と同じ領域の方と話をすることは普段の生活の中にもありますが、土木建築隊員、機械隊員、医療隊員、調理隊員など、いろいろな専

門職の方や砕氷艦しらせを航行する海上自衛隊の方と4か月を共に過ごせたのは貴重な経験でした。

今後も、南極の魅力を伝えていきたい

帰国後に、もっと他校に行って南極の魅力や南極地域観測隊の活動を伝える授業をしてほしいという声をいただき、私自身も伝えていく活動をしたい思いはありますが、担任としての仕事を抱えながら平日に課外授業というのは難しいのが現実です。今後は、例えば土曜参観のときにゲストティーチャーとして他校へ訪問し、伝える機会を持てたらと思っています。



数字でみるかわさきの20年 区別にみる世帯

川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)が1999年に開館して今年20周年を迎えます。62号から、20周年記念行事の一環として、かわさきの20年の変化を数字でみるシリーズを始めました。第2回は、「区別にみる世帯」です。「世帯数」「一世帯当たりの人員数」「単独世帯割合」の3つから、ここ20年の変化を見てみましょう。

一般世帯に占める単独世帯割合(%)

37.4% から 42.7%

(1995年川崎市) (2015年川崎市) ※ 25.6 (1995年全国) から 34.5 (2015年全国)

世帯数

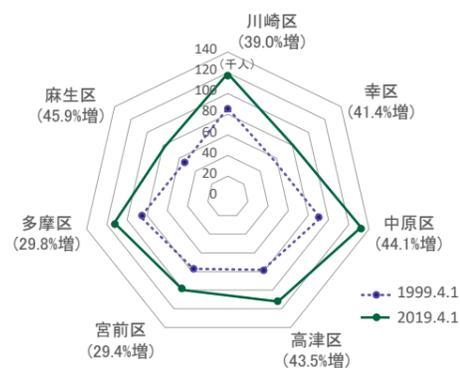
53万世帯 から 73万5千世帯

(1999年川崎市) (2019年川崎市)

20万5千世帯増 ↗

※ 5,800万7,536世帯(+53万499世帯、+0.92%) (2018年1月1日全国)
※ ()内は対前年増減数・率。

川崎市 区別世帯数変化 (1999~2019年)



変化のポイント①

世帯数は全市、7区とも増加。区別では、麻生区が45.9%と7区の中で1番の世帯数の増加、反対に、宮前区は29.4%の増加に留まった。



変化のポイント③

単独世帯割合は、全市、7区とも高まり、全国と比べて、単独世帯割合が高いと言えます。単独世帯に占める65歳以上割合は、男女ともに高まっています。区別で見ると、麻生区は18.5%で、宮前区は17.3%、増加率について特に顕著なのは宮前区で、65歳以上の女性単身世帯割合が20年間で3倍になり、65歳以上の男性単身世帯割合も4.6倍になりました。

世帯規模

(一世帯当たり人員) (2019年) ※一般世帯人員

2.38 から 2.11

(1999年川崎市) (2015年川崎市) ※ 2.82 (1995年全国) から 2.33 (2015年全国)

一般世帯の区別の平均一世帯当たり人員

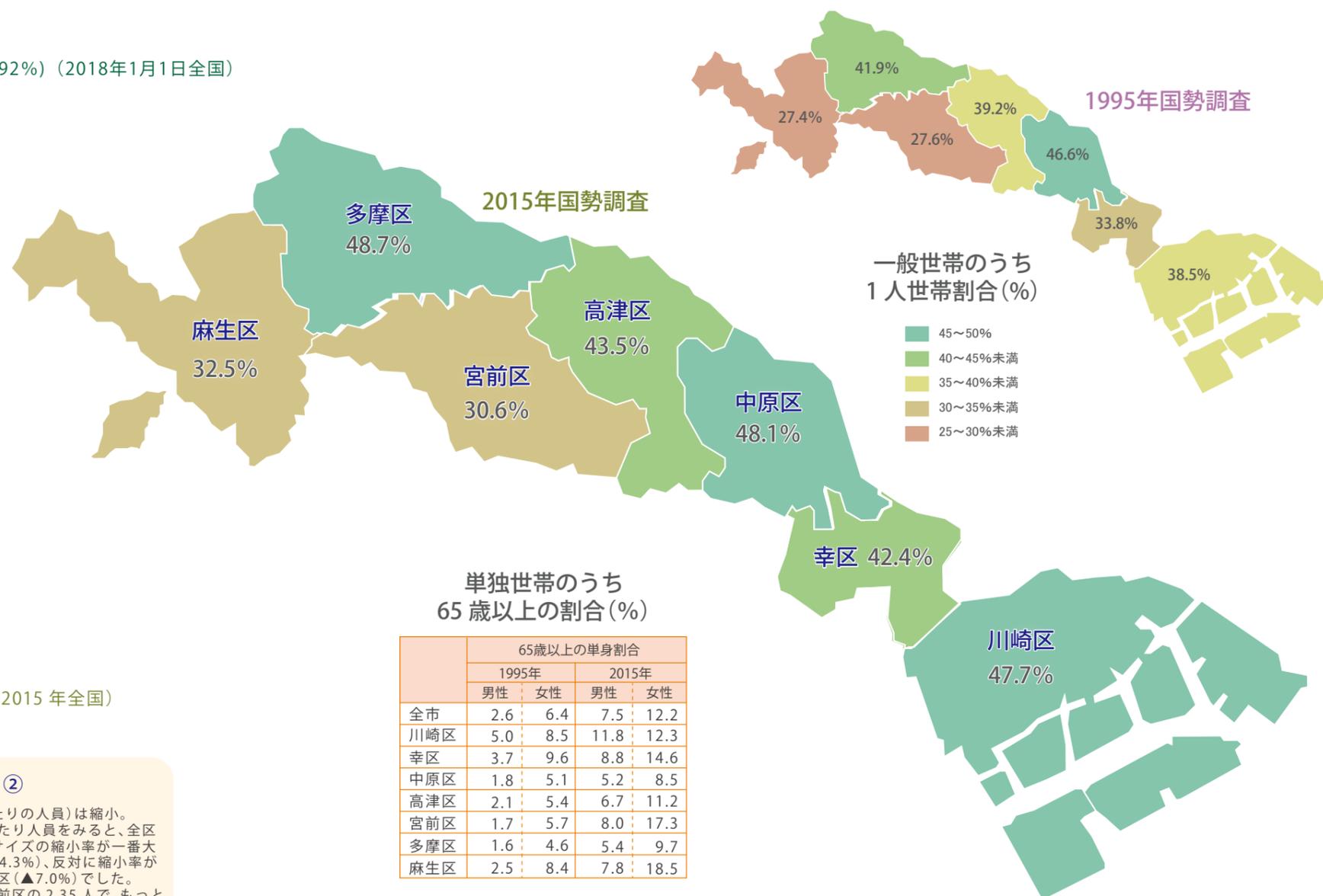
	1995年(人)		2015年(人)
川崎区	2.37	↓	2.03
幸区	2.46	↓	2.12
中原区	2.14	↓	1.99
高津区	2.33	↓	2.09
宮前区	2.62	↓	2.35
多摩区	2.27	↓	1.98
麻生区	2.65	↓	2.32



変化のポイント②

世帯規模(一世帯当たりの人員)は縮小。区別の平均一世帯当たり人員をみると、全区で減っていますが、サイズの縮小率が一番大きいのは川崎区(▲14.3%)、反対に縮小率が一番小さいのは中原区(▲7.0%)でした。もっとも多いのは宮前区の2.35人で、もっとも少ないのは多摩区の1.98人です。

注: 「その4世帯人員(10区分)別一般世帯数、一般世帯人員及び1世帯当たり人員(間借り・下宿などの単身者及び会社などの独身者の単身者-特掲)」より作成。



単独世帯のうち65歳以上の割合(%)

	65歳以上の単身割合			
	1995年		2015年	
	男性	女性	男性	女性
全市	2.6	6.4	7.5	12.2
川崎区	5.0	8.5	11.8	12.3
幸区	3.7	9.6	8.8	14.6
中原区	1.8	5.1	5.2	8.5
高津区	2.1	5.4	6.7	11.2
宮前区	1.7	5.7	8.0	17.3
多摩区	1.6	4.6	5.4	9.7
麻生区	2.5	8.4	7.8	18.5

参考文献等

注: 国勢調査では、「世帯数」を「一般世帯」と「施設等の世帯」の大きく2つに分けていますが、ここで言う「世帯数」とは「一般世帯」のことを指します。
平成27年国勢調査人口等基本集計結果 結果の概要 <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/kekka/kihon1/pdf/gaiyou1.pdf> (2019.4.23閲覧)
川崎市の世帯数・人口(平成31年4月1日現在) <http://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000105864.html> (2019.4.23閲覧)
川崎市の世帯数・人口(平成11年4月1日現在) <http://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000015093.html> (2019.4.23閲覧)
総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数のポイント(平成30年1月1日現在)」 http://www.soumu.go.jp/main_content/000495315.pdf (2019.4.23閲覧)
総務省「2005国勢調査 用語の解説(第1次基本集計)」 <https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2005/kihon1/yougo.html> (2019.4.23閲覧)

トイレは、臭い対策が大切です

5月1日から、元号が「令和」になりひと月、少しずつ「令和」に馴染んできたような気がします。

平成時代は、戦争は無かったけれど、自然災害が本当に多い時代でした。平成30年だけでも、6月の大阪府北部地震に始まり、7月の西日本豪雨、9月には北海道胆振東部地震がありました。

これからも南海トラフ大震災、首都圏直下型大震災等が30年以内発生率70%とか。何だか暗澹たる気分になります。

しかし、天災の発生を抑えることは出来なくても、被害を少なくする事は出来ます。

それは災害を「自分の事」として考え、今から備えることです。私の場合8年前、平成23年の東日本大震災の時、連日テレビに映し出される避難所の映像に写るたくさんの人々の姿に、トイレはどうしているのか?とっていました。

平成25年、すくらむで「UDドライトイレ」の講座がありました。それは最初から「尿と便」を分離し水を使わずに処理できる簡易トイレで、「便」に消石灰を降りかけておくと1年後には粉末

状になって自然界に返せると言うものでした。

早速愛犬の「便」を使って実験しました。蓋が出来るポリ容器に毎日「便」を入れ園芸用消石灰を適量に入れました。1週間がたった頃から「便」の強烈な臭いに蓋を開けるのが躊躇われるようになり実験は10日余りで中断。そのままベランダに放置していましたが半年くらい経った頃「どうなったかな?」と開けてみました。すると「便」の形はそのままカラカラに乾いて、臭いは無くなっていました。実験と言ってもいい加減なものでしたが災害時の排泄物の臭い対策は絶対必要なことを体感しました。

トイレの備えというのは、ただ単に携帯トイレや簡易トイレを備えるだけではなく、長期避難時には「臭いへの備え」も必要だと思います。



女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト（通称：JKB）

結婚する意味

高校の同級生が結婚することになった。「パートナーに一度会ってほしい」。これまでを知るだけに、もちろん快諾した。▼某日。目黒近くのフレンチビストロで会った。「結婚はタイミング」とはよく言ったものだ。二人は昨年11月に出会い、遠距離恋愛を経て4月に同棲。6月に婚姻届を提出する。彼女は東京に仕事を見つけ関西から越してきた。▼「こっこの暮らしはどう?」私がそう聞くと、彼女は率直に語った。友なき暮らしに慣れない職場。半年前まで知らなかった彼と暮らしていることへの純粋な驚き。どんどん事が進む不安。新しい生活への戸惑い。家事分担など。それは彼も同じだった。▼可能なら頻繁に家事をしたい彼女と、負荷になるなら頻度を減らせばいいと思う彼。その会話に当時の自分を重ねた。▼私は“ちゃんとしたい病”を解くのに大分苦労した。彼の家事協力の仕方が気に食わずよく喧嘩した。今はだいぶ歩み寄ったと思う。互いの家事のやり方を干渉しないこと

にした。私は私で度が過ぎるとセンサーが作動、“相手は別にそこまで求めていないのだから何も自分を苦しめる必要はない”と立ち止まれるようになった。それから、ちゃんとできない自分を責めることもやめた。「やらなくても死なない」。それは今や合言葉だ。相手がしてくれる時は率先して「ありがとう!(ラッキー!ラクしようっ♪)」と任せる術も身につけた。▼「そこまでして結婚する意味ありますかね。」若手から最近よく聞かれる。「苦行でしかない」。確かにそうだ。わたしもそう思ってきた。結婚に意味があるか。さしてない気がする。それだけに、結婚・夫婦・家族のあり方が多様化した今、若者たちがこれらを疑問に思ってもなんら不思議ではない。▼恋愛や結婚に夢を見られる時代は、とうの昔に終わっているのだろう。それでもなお結婚する意味は何なのか。皆さんは若者のこの問いにどう答えますか。(し)

16 すくらむコラム

新しい館長が着任しました。

このたび、4月1日にすくらむ21の館長に着任しました、野村幸平です。

これまで、すくらむ21の歴代館長は学識者や市職員で経験者の女性が務めてこられました。どなたも、経験豊かな方々ばかりでした。その方々により形作られ、発展してきたすくらむ21の運営のバトンを引き継ぐことに不安がないわけではございません。しかし、すべきことが明確である以上、すくらむ21を川崎市の地域の特徴や市民の皆様のニーズを汲み取りつつ、施設のご利用と事業の展開のために注力してまいりたいと思います。

すくらむ21の事業は、その手法や取り扱うテーマにより大きく5つに分かれています。これら事業を有機的につなぎ、文字通りの拠点としての機能を果たすことが当センターの設置目的であり、役割です。この役割を果たすことで、市民の皆さんの“はたらく まなぶ くらすいきる”に関わる悩みの解消、課題の解決を、男女共同参画の視点から取り組んでまいります。

すくらむ21は、市民の皆様、地域の市民グループ・団体の皆様、事業所の皆様との連携・協力によって、男女共同参画の拠点施設として十分に役割を果たしていくことができます。それによって、性別にとらわれすぎず自分



らしく豊かに生きることができる、男女共同参画社会の実現に向けた歩みを一歩ずつ着実に進めていくことができると考えております。

男女共同参画は、ことばは硬い響きであっても暮らしや仕事、人生のさまざまな場面(ライフステージ)に関わる大切なものです。気付くことで人生を豊かにできる男女共同参画のさまざまな事業に、これからも皆さまのご理解とご支援をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

館長 野村 幸平

2019年度 協働事業が決定しました！

すくらむ21では、毎年「男女共同参画協働事業」を実施しています。市民グループ・団体、NPO、事業者、研究者のみなさまにプロジェクトをご提案いただき、協働で企画・実施し、さまざまな分野で男女共同参画を進めています。2019年度は7団体です。

タイプ	事業名	グループ・団体名
A	非正規シングル女性の現状とこれから～社会の変化と女性の貧困を考える～	川崎の男女共同社会をすすめる会/ NPO法人かながわ女性会議川崎
A	しごとを作る連続講座	ふつうのくらし
A	私たちの身近にあるケアを学ぶ～ダブルケア プチ講座～	ダブルケアかわさき
A	子育てほっとサロン2019	たかつ子育てサークル「バンブーキッズ」
A	0歳児の親子のための ところどころをつなぐ「ちいさなおはなし会」	特定非営利活動法人 グローイン・グランマ
B	女性の再就職支援のためのパソコン講座の開催	パソコンサポートまうすなび
B	IT活用で女性も自由な働き方を! フリーランス×起業に必要なスキルアップセミナー	ウーマンネットアカデミー&コンサルティング

タイプ・・・ A:事業費補助あり B:事業費補助なし



BOOKS



『強制不妊 旧優生保護法を問う』

1948年から1996年まで、旧優生保護法下で本人の同意なき中絶や不妊手術が行われてきた事実が今明るみに出てきた。「障害者差別」が問題視され「多様性」が尊重される時代にありながら、つい最近までこうした法律が存在し、約50年間に25,000人ほどの人たちに手術が行われてきたというから複雑な心境だ。すべての個人・カップルは、子どもを持つかどうか・持つならいつ何人持つかを自由と責任のもとで、差別・強制・暴力を受けることなく決められる権利を持つ考え方(リプロダクティブ・ライツ)があるが、こ

の本はそうした“私はこうしたい”と選ぶ自由・選択肢を、障がいや理由に両性から奪ってきた歴史的事実と原因が克明に描かれている。2018年度新聞協会賞受賞キャンペーンを書籍化。障がいのある人たちの出産・子育てに対する偏見は今も根強い。私たちが無意識に抱く偏見・差別、誰もが尊厳を奪われない社会を考えるきっかけとなる一冊。

2019年3月発行
 (著者) 毎日新聞取材班
 (発行) 毎日新聞出版
 (価格) 1,600円 (+税)



『イヤなやつほど仕事ができる』

「仕事ができる」というけれど、何を以て「できる」というのだろう。『イヤなやつほど仕事ができる』とあるが「イヤなやつ」って一体どんな人なんだ?と書店で手にしたこの一冊。結果、全然「イヤ」じゃなかった(笑)。イヤなやつとは、会社の中でルールを破る「反逆者」のこと。多くの人はルールに従い現状維持を強く好む。でもこの本に登場するビジネスリーダーは、そうしたルールを適度かつ適切に破っている。手強いこと・新しいことに飛び込む「新奇性」。なぜと問える「好奇心」。他者視点で世界を捉える「客観視」。

与えられた役割に異を唱え自分と異なる他者を求める「多様性」。人とつながり学ぶために心を開き弱さをさらけ出す「偽りのなさ」を持ち合わせる。人はつい居心地のいい方を選びがちだが、それだと仕事もつまらない。「迷ったらワイルドな方へ」と言った某企業の社長もいたが、「イヤなやつ」くらいの方が楽しく仕事ができる。この本はそう教えてくれる。

2019年4月発行
 (著者) フランチェスカ・ジーノ
 (翻訳) 櫻井 祐子
 (発行) 日本経済新聞出版
 (価格) 1,800円 (+税)



『彼女が性被害に遭うなんて』

性暴力を受けた彼女の恋人が、被害の実情と背景を描いた一冊。当事者だけでなく恋人に与える影響も描かれている。幼児化し過去を消し去るよう過剰に甘えるかと思えば、フラッシュバックして情緒不安定になる。彼女は何も悪くないのに「なぜ逃げなかったのか」と責めてしまう。こうした性暴力はなぜなくなるのか。筆者は「男性社会」が原因だとする。性加害の動機は性欲ではなく、支配欲・征服欲・嗜虐性。それらは男性社会の序列による過度なストレスや劣等感から生まれ、それが女性に対する暴力

と化す。支配し優位に立つ人もあれば、非日常的なシチュエーションに興奮し達成感を覚える人もいる。女性への暴力でストレスを発散しているかのよう。なのになぜ加害者は責められにくく被害者が責任を求められるのか。暴力をふるわないように教えられるのではなく性被害に遭わないよう教えられる「レイプカルチャー」等にも言及。多くの人に読んでほしい。

2019年3月発行
 (著者) マルクス
 (監修) 片田 珠美
 (発行) サンマーク出版
 (価格) 1,200円 (+税)



かわさきパパのための小冊子

『ちちしるべ2019年3月改訂版』を作成しました。

この度、父のためのみちしるべ「ちちしるべ」が2度目の改訂となりました。2018年度に実施した「かわさきの男女共同参画に関するアンケート調査」の結果をもとに、川崎市のパパたちの生活時間や子育て分担の割合などの情報を更新。また、家族の生活時間を整理するワークシートが追加されています。

書き込み式のワークシート「家族の一日」

昼間のママ、昼間のパパ、昼間のこども。それぞれ自分が何に時間を割いているのかは知っていても、お互いの一日の過ごし方については「仕事」「家事」「保育園」くらいにしか把握できていないことが多いようです。自分以外の家族がどんな過ごし方をしているか整理できると、分担できること、助け合えることが見えてくるかもしれません。わが家の一日を書き出してみましょう。

ワークシートのダウンロード先 URL

https://www.scrum21.or.jp/issue/publication_ccb/

三年生パパ 家族の一日 (パパが仕事の日) 記入例				
子ども	🕒	ママ	🕒	パパ
起床・朝食	8:00	起床 子どもと朝食 洗濯・たたむ 昼食準備	5:20	起床 朝食・家計簿 出勤 メールチェック 資料確認・ミーティング
昼食	12:00	子どもと昼食	12:00	昼食
お昼寝	13:00	外出準備	13:00	顧客対応 社内調整 経理業務
おやつ	13:15	子どもと外出		メールチェック 資料作成 退勤
おやつ	14:00	おやつを食べさせる		買い物 帰宅
夕食	15:00	夕食準備	19:10	夕食
	17:00	子どもの夕食	19:20	子どもとお風呂
お風呂	18:00	夕食	19:30	子どもにミルク
ミルク	19:30	お風呂	20:00	寝かしつけ
就寝	20:00		20:30	お茶
	20:30	お茶	20:45	就寝
	20:45	就寝	21:00	
	21:00		21:30	
	21:30			

ちちしるべとは

育児をやっているというパパたちから、「育児や家事を手伝っているつもりなのに、妻が不機嫌である」という話をよく聞きます。こどもをお風呂に入れて、ゴミ捨てだってやっている。なのに、なぜパパたちは評価してもらえないのか。川崎市のパパたちが自分たちで考えて話し合っただけで、一冊のブックレットにまとめました。育児書やインターネットで紹介されるテクニックやノウハウだけではなく、父になるためのみちしるべ。ぜひ手にとってみてください。



出前講座のご案内

この『ちちしるべ』を使用した出前講座も行っています。出前講座とは、すくらむ21ではない会場へ、講師が出かけていく講座のことです。

イクメン研究所の現役パパたちが、実体験も交えながら、『ちちしるべ』を使ったワークショップを提供します。夫婦で話し合ったことのない家事分担や育児への疑問を出し合っただけで、前向きに話し合ってみませんか。出前講座にご関心のある方は、すくらむ21のホームページ内「出前講座&研修」をご覧ください。

【URL】 <https://www.scrum21.or.jp/study/lesson/>

20周年ロゴが決まりました！

川崎市男女共同参画センターは1999年9月に開館しました。2019年度で二十歳（はたち）。20周年を記念してロゴマークを作成しました（右図参照）。この先も、男女が互いにその人権を尊重しつつも責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することのできる男女共同参画社会につながるように、「将来へつなげていく」リボンのイメージでデザインしています。川崎市男女共同参画センターでは、2019年9月～2020年8月末までを20周年行事期間と設定して事業に取り組めます。



ふらっと育休子連れカフェ ～気負わず、ふらっと立ち寄れる安心の場～

2018年4月より始めた育児休業中の方を対象とした子連れカフェ。初めての子育て、2人目の子育て、久しぶりの育休と、事情はそれぞれ違っても四六時中、乳児との生活は疲れもたまりやすいものです。ひとりで考えすぎて、モヤモヤしたり、すっきりしないなんてことはありませんか。ひとりで抱え込まずぜひ、お話しに来てください。職場復帰に際してのいろいろなこと、例えば 保育園探しや仕事との両立、パートナーとの協力についてなどの気になりごとを、お話できるカフェです。予約不要で、無料。木のおもちゃもたくさん用意しています。



【今年度の開催日(予定)】

2019年7月24日、9月18日、10月23日、11月20日、12月18日、
2020年1月15日、2月19日、3月18日
※いずれも水曜日(10:30～11:50)

同日に、すくらむプチマルシェを館内で開催。
11:30～12:30。「地産野菜」「カレー」「焼きたてパン」さらに、毎月2店舗、市内の女性起業家の手作り作品の販売・体験ができるコーナーが来店予定。ぜひご来店ください。

施設情報

①2019年度 休館日変更のお知らせ

2019年度より、休館日を奇数月第3火曜日から**偶数月第3火曜日**に変更いたしました。ご予約の際にはご注意ください。

【すくらむ21休館日(予定)】 2019年8月20日、10月15日、12月17日、2020年2月18日

②外壁等改修工事に伴う施設利用制限のお知らせ

川崎市男女共同参画センターは、2019年11月上旬～2020年5月末(予定)まで長寿命化工事のため外壁等の改修工事を行う予定です。大規模改修工事の実施に伴い、施設利用の一部を制限させていただきます。工期全体を通じて、騒音や振動が発生するほか、臭気が発生する場合もあり、みなさまには長期間にわたり、ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

かわさきの男女共同参画情報誌

すくらむ

発行年月
編集・発行
所在地

ホームページ
電話
FAX

令和元(2019)年6月
川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)
〒213-0001
川崎市高津区溝口2丁目20番1号
<https://www.scrum21.or.jp/>
044-813-0808
044-813-0864

R70

古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

この冊子は、古紙パルプ配合率70%の再生紙を使用しています。このマークは、3R活動推進フォーラムが定めた表示方法に則って自主的に表示しています。



植物油インキ(植物油、または植物油を原料としたエステルを一定の割合以上含まれたインキ)を使用しています。